

松戸市の特産品「^{やきり}矢切ねぎ」を地元小学校へ提供 ～地元の農家からとれたて野菜を給食で召し上がれ～

このたび、松戸市内の農業者団体「松戸市^{のうじ}農事研究会」より、松戸市の特産品でありブランド野菜でもある「^{やきり}矢切ねぎ」の寄付をいただきました。このたびの寄付は、「松戸市の特産品である矢切ねぎを市内の子どもたちに味わってもらいたい」という地元小学校出身の農家さんの思いから実現したものです。当日、農家の方から矢切ねぎの贈呈式を行います。

寄付いただいた「^{やきり}矢切ねぎ」は、地元の矢切小学校にてその日の給食で提供させていただきます。太くて甘い「^{やきり}矢切ねぎ」を子どもたちに食べてもらうことで、地元農産物への関心を深め、食に対する理解を育んでいければと考えています。

<寄付者>

松戸市農事研究会 矢切総支部長 ^{かわむら}川村 ^{ひろふみ}博文 様

矢切副総支部長 ^{からさわ}唐澤 ^{けいすけ}圭輔 様

※松戸市農事研究会について

とうかつ中央農業協同組合を中心とした会員相互の親和と各農業指導機関等との連絡調整により、技術並びに経営の研究を合理的に実施して営農改善を図り、農業者の経済的、社会的地位の向上を図ることを目的とした団体です。

<贈呈式>

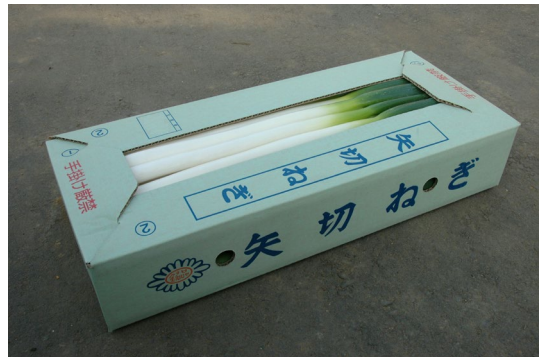
- 日時 令和7年2月5日（水）8：25～（15分程度）
- 場所 松戸市立矢切小学校 体育館〔千葉県松戸市中矢切540〕
※関係者以外は入校できません。
- 出席者 矢切小学校 若林 和彦 校長
6学年児童 約60名
松戸市農事研究会 副総支部長 唐澤 圭輔 様

- 内容
 - ・松戸産農産物ブランドシンボルキャラクター「みのりちゃん」及びJAとうかつ中央公式キャラクター「なしこまどん」の登場
 - ・矢切ねぎの贈呈

<矢切ねぎの特徴について>

長年培われた栽培技術と、適した沖積土壌の気候により、白身が長く、太く、旨味があるのが特徴です。全国農産物品評会で3度の農林水産大臣賞を受賞しており「焼いてよし、鍋でもよし」といわれ高級ねぎとして贈答品にも親しまれています。

※参考写真



【本件に関する問い合わせ先】

〒271-0073 千葉県松戸市小根本7-8 京葉ガスF松戸第2ビル4階
松戸市経済振興部農政課 ☎047-366-7328
FAX047-366-1165 ✉ mcnousei@city.matsudo.chiba.jp